

名古屋大学≪情報学研究科・准教授または助教≫公募要領

1	募 集 件 名	准教授または助教の公募	
2	所 属	大学院情報学研究科附属組込みシステム研究センター	
3	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] <ul style="list-style-type: none"> ・ 業務内容：組込みシステム研究センターにおける産学連携の研究・教育プロジェクトに参加し、組込みシステム技術に関する研究・人材育成を行う。また、学生に対する講義・実験および指導を担当する。 ・ 担当科目：情報学研究科情報システム学専攻の講義および大学院学生の指導、情報学部の講義・実験および学生の指導、全学教育の講義 	
		[勤務地]	愛知県名古屋市千種区
		[募集人員]	准教授または助教・1名
		[着任時期]	採用決定以降のなるべく早い時期
4	募 集 研 究 分 野	大分類	情報学
		小分類	組込みシステム
5	勤 務 形 態	常勤（任期：2026年3月31日まで）	
6	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] <ul style="list-style-type: none"> ・ 博士学位を有している者 ・ 実践的な組込みシステム技術に精通している者（組込みシステムを対象とした研究を行っていなくても、組込みシステムに適用可能な技術を研究している者も含む） ・ 産学連携活動と大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたる人物 ・ 日本語でのコミュニケーション能力を有する者 	
7	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] <ul style="list-style-type: none"> ・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000115.htm ・ 給与は本学において定める年俸制とする 	
8	応 募 期 間	2022年6月16日～2022年8月31日(当日消印有効とするが、必ず応募期限内に下記連絡先に連絡すること。)	
9	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 以下の提出書類を下記書類提出先に簡易書留にて郵送すること。 (1) 履歴書（以下の本部局教員公募サイトにある様式もしくはこれに準ずる様式を使うこと。 https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resumeform/ ） (2) 研究業績リスト（以下の本部局教員公募サイトにある様式もしくはこれに準ずる様式を使うこと。 https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resumeform/ ） なお、以下に注意すること <ul style="list-style-type: none"> ・ 査読論文については学術論文誌、国際会議などを区分して記述すること ・ 国内会議論文については、査読の有無に関わらず招待論文、受賞論文等、特記すべき論文のみをその他論文欄に区分して記載すること ・ その他選考に役立つ情報（社会貢献項目、ソフトウェア開発実績、職務 	

		<p>上の実績など)についてはその他欄に区分して記載すること</p> <p>(3) 主要論文別刷 (主要なもの 3 編以内、コピーも可)</p> <p>(4) これまでの研究概要 (A4 用紙 2 ページ以内)</p> <p>(5) 今後の研究計画 (A4 用紙 1 ページ以内)</p> <p>(6) 教育についての抱負 (A4 用紙 1 ページ以内)</p> <p>(7) 応募者の業績について問い合わせることのできる方 2 名の氏名と連絡先書類提出先および連絡先:</p> <p>〒464-8603 名古屋市千種区不老町 C3-1 (631)</p> <p>名古屋大学 大学院情報学研究科 附属組込みシステム研究センター長 高田 広章</p> <p>TEL: 0 5 2 - 7 8 9 - 5 8 8 7</p> <p>Email: hiro AT i.nagoya-u.ac.jp (AT は@に置き換えてください)</p> <p>★封筒に「組込みシステム研究センター教員応募書類在中」と朱書して下さい。</p>
		<p>[選考内容 (選考方法、採否の決定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書類選考の上、面接を実施 ・ 面接実施者については、電子メールにて連絡を行う
10	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・ 提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・ 応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・ 2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。 <p>これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。様式は以下の URL から取得してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ URL : https://www.i.nagoya-u.ac.jp/resume/